

まつやま 内水ハザードマップ

知らないと本当に怖い「内水氾濫」!

「内水氾濫」とは、下水道などの処理能力を超える大雨が降ったときに、雨水を河川などに排水できなくなることによって起こる住宅、道路などへの浸水のことです。近年、局地的大雨の増加と都市化による田畑などの減少によって全国各地で多発しており、松山市でも例外ではありません。「内水氾濫」によって浸水すると、道路と水路の境が分からなくなることで転落したり、流れが速いところでは転倒するなど、大けがにつながる場合があります。

このような被害を防ぐには、正しい知識を身に付け、日ごろから備えておくことが大切です。そこで松山市では、市街化が進み、内水氾濫の発生するおそれがある地域を中心に、浸水区域や浸水の深さなどの情報をまとめた「まつやま内水ハザードマップ」を作成しました。自宅や会社、学校、通勤・通学路などがどの程度被害を受けるのかを知っていただき、日ごろからの備えにご活用ください。

災害の種類と活用するマップ

災害の種類



内水氾濫(浸水害)

活用するマップ

まつやま内水ハザードマップ



地震

津波

高潮

土砂災害

外水氾濫(洪水害)



マップの構成

本マップは、『内水氾濫』に特化した情報を掲載しており、大きく4つの内容に分かれています。それぞれの内容を確認して、大雨のときの対策を考えてみましょう。

内水氾濫を知るポイント①

そもそも内水氾濫ってなに？

内水氾濫(浸水害)と外水氾濫(洪水害)がどう違うのかを知っておきましょう。

内水氾濫の基礎知識

まずは知っておこう

- 1. 内水氾濫とは…………… P2
- 2. 気象の変化・雨の降り方のイメージ…… P3

内水氾濫を知るポイント②

大雨のときは、どうしたらいいの？

外に出るとかえって危険。垂直避難をしましょう。

大雨のときの心得

知っている準備につながる

- 1. 自ら情報収集を!…………… P4
- 2. もしも内水氾濫が起こったら!?…… P5
- 3. こんなところは危険!…………… P6

内水氾濫を知るポイント③

日ごろからできることはなに？

ハザードマップを見て危険箇所を確認しておきましょう。

日ごろの心得

自分自身の意識が大切

- 1. 事前準備が防災・減災につながる!…… P7

内水氾濫を知るポイント④

マップはどう見るの？家や職場・学校は大丈夫？

自分たちの暮らす地域に内水氾濫の被害がどれくらいあるのかをあらかじめ知っておくことが、防災・減災につながります。

内水ハザードマップの見方

- 1. 作成基準とした降雨データ…………… P8
- 2. マップの内容…………… P8
- 索引図…………… P9
- 内水ハザードマップ…………… P10~P29